



# 鍛冶町



## きゃーらげ

---

### 【場所で唄う】

- さても目出たい 思うこと叶うた この角まわせば お神酒に着  
この山車ずらせば お神酒に着
- この山車ずらせば 我が町に入る 我が町に入れば お神酒に着

### 【その他】

- 娘島田に 蝶々がとまる とまるはずじゃよ 花じゃもの
- お前百までわしゃ九十九まで とともに白髪が生えるまで
- 鹿が鳴こうが 紅葉が散ろが わたしゃあんに あきがこぬ
- 娘こっち向け かんざしあげる かんざしあげぬが 顔見たい
- 破れふんどし 将棋の駒よ 角と思うたら 金がでた
- 沖のかもめに 潮時きけば わたしゃたつ鳥 波にきけ
- 義理にせまれば 鶯さえも 梅をはなれて 藪になく

鍛冶町でよく唄われている唄を紹介します。

### 【めでたい時の唄】

- 紺ののれんに 揚羽とかいて 春は鶯 来てとまる
- 祝えめでたの 此の家の館 鶴が御紋に 巢を掛ける
- 目出た目出たの若松さまよ 知行まします 五百万石

### 【飯田の唄】

- 能登（珠洲）の飯田は 珠洲（能登）での都 月に二七の 市が立つ
- 恵比寿大黒 飯田の町の 西と東の 守り神
- 前は立山 後ろは春日 中の飯田に市が立つ
- 珠洲の御崎の 御所院桜 枝は越後で 葉は佐渡へ

### 【二日目に唄う唄】

- 今宵一夜は 緞子の枕 明日は浮いたか 波枕
- 踊るも跳ねるも 今晚限り 明日はめいめいの 仕事に励め

## 飯田町燈籠山祭り保存会

<http://bunanomori.com/toroyama/>

<http://p.booklog.jp/book/74315>

著者：飯田わくわく広場

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/wakuwakuhiroba/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/74315>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/74315>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ